２０２０年６月の安威川ダム建設予算の増額についての

田結庄良昭神戸大名誉教授のコメント

１：（自然災害による工事費の増額について）

やはり、斜面の安定性が悪く、特に右岸では、断層も斜面に平行にあり破砕が顕著で、一部丹波帯ー超丹波帯の地層が流れ盤で、崩れやすく崩れています。

昨年の大雨で地下水が上昇し、崩れるようでは今後とも、何度も補修が必要であることを示しています。

２：のり面の安定性が悪いので崩れています。ここも風化の顕著な層があり、崩れやすいのです。

３：基礎地盤の浸透性が問題となり、そこは各種断層があり、破砕され、一部 D 層や CL 1 層も存在し、浸透に問題があり、セメントで広範囲に補強の必要性があります。

４：（コア材の採取量の不足などによる増額について）

　今頃、積み込む石が不足とは驚きです。採取する石も風化を受けており、問題があります。

５：（総括的意見）

　全体に、断層密集地帯で、花崗岩の風化も顕著で、ダム地盤に向いていず、今後とも、問題が解決されておらず、色々課題が出てくるでしょう。

以　　上